



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年8月8日

上場会社名 株式会社 リード  
コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,190	8.1	7		17	29.6	15	32.8
2023年3月期第1四半期	1,101	16.1	1		24		23	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.04	
2023年3月期第1四半期	8.99	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,266	2,686	32.5
2023年3月期	8,177	2,599	31.8

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 2,686百万円 2023年3月期 2,599百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				15.00	15.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,390	0.6	10	82.5	20	77.2	10	87.6	3.89
通期	5,000	0.4	100	29.0	120	41.6	100	45.9	38.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	2,632,960 株	2023年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	60,370 株	2023年3月期	60,370 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	2,572,590 株	2023年3月期1Q	2,572,590 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、個人消費や設備投資が持ち直し、景気は緩やかに回復しております。しかし、半導体をはじめとした部品・原材料の供給不足は緩和傾向にある一方、エネルギーや原材料価格の高止まり等、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社の売上高に大きな影響を与える株式会社SUBARUの世界生産台数は、前年同月比4月が12.8%増、同5月が25.0%増、同6月が17.8%増と増産が続いております。

このような経済環境の中で当第1四半期累計期間の売上高は、自動車用部品部門において、半導体供給不足の影響が緩和され、受注が増加したことを主因に、1,190百万円(前年同期比8.1%増)となりました。

損益面につきましては、物流コストの効率運用等が図れたものの、電気料や原材料価格の上昇等の影響により、営業損失は7百万円(前年同期は営業利益1百万円)となりました。なお、電気料や材料・副資材価格の上昇に伴う適正な価格転嫁対応に関しまして、現在受注先と調整中であります。

営業外収益は受取配当金13百万円、受取賃貸料9百万円、スクラップ売却益12百万円等により36百万円、営業外費用は支払利息9百万円等により12百万円を計上し、経常利益は17百万円と黒字計上いたしました。また、その結果、四半期純利益は15百万円となりました。なお、今年度は雇用調整助成金のクーリング期間であり、当該助成金の受給対象外であることから、前年同期と比較すると経常利益は29.6%減、四半期純利益は32.8%減となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

#### ①自動車用部品

当セグメントの売上高は、半導体供給不足の影響が緩和され、受注が増加したことから、1,120百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

損益面につきましては、電気料や原材料価格の高騰があったものの、物流コストの削減等、生産性改善が進んだことから、セグメント利益(経常利益)は、20百万円(前年同期比11.0%減)と黒字計上いたしました。

#### ②自社製品

当セグメント全体の売上高は、70百万円(前年同期比15.2%減)となりました。内訳としては、電子機器部門においては、一部受注品の生産終了や、スポット案件の減少等を主因とし、売上高は26百万円(前年同期比53.0%減)となりました。一方、駐輪部門においては、期初から、駅等の大口受注案件が寄与し、売上高は43百万円(前年同期比69.0%増)となりました。

損益面につきましては、セグメント損失(経常損失)は10百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)5百万円(内電子機器部門はセグメント損失(経常損失)5百万円(前年同期はセグメント利益(経常利益)1百万円)、駐輪部門はセグメント損失(経常損失)5百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)7百万円))となりました。

#### ③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は、6百万円(前年同期比1.1%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しています。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比88百万円増加し8,266百万円となりました。

#### ・資産

流動資産は、現金及び預金が118百万円増加し、受取手形及び売掛金が60百万円、電子記録債権が45百万円、その他のうち未収入金が69百万円減少したこと等から54百万円減少し3,184百万円となりました。

固定資産は、機械及び装置が28百万円、建設仮勘定が19百万円増加し、建物が19百万円、工具、器具及び備品が25百万円、リース資産が18百万円減少したこと等から有形固定資産は16百万円減少し4,116百万円となり、また、投資有価証券が160百万円増加したこと等から投資その他の資産は160百万円増加し963百万円となりました。その結果、固定資産全体では143百万円増加し5,082百万円となりました。

・負債

流動負債は、短期借入金が17百万円、その他のうち預り金が17百万円増加し、未払金が20百万円、未払法人税等が34百万円、賞与引当金が57百万円、その他のうち未払消費税等が44百万円及び設備関係支払手形が11百万円減少したこと等から150百万円減少し2,604百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が108百万円、退職給付引当金が10百万円、その他のうち繰延税金負債が48百万円増加し、その他のうちリース債務が13百万円減少したこと等から152百万円増加し2,975百万円となりました。その結果、負債全体では1百万円増加し5,579百万円となりました。

・純資産

純資産は、配当金の支払が38百万円、第1四半期純利益が15百万円となり利益剰余金が23百万円減少し、また、その他有価証券評価差額金が109百万円増加したことから86百万円増加し、その結果、純資産額は2,686百万円となりました。これにより自己資本比率は32.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,578,062	1,696,487
受取手形及び売掛金	622,564	562,546
電子記録債権	406,335	361,176
製品	76,995	75,833
仕掛品	29,545	26,324
原材料及び貯蔵品	196,428	197,929
その他	329,283	263,957
貸倒引当金	△110	△70
流動資産合計	3,239,106	3,184,185
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,376,820	1,357,762
構築物(純額)	36,915	35,658
機械及び装置(純額)	454,201	483,116
車両運搬具(純額)	6,975	6,344
工具、器具及び備品(純額)	237,906	212,524
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	345,178	326,713
建設仮勘定	17,707	36,859
有形固定資産合計	4,133,574	4,116,848
無形固定資産		
ソフトウェア	917	781
リース資産	1,320	960
無形固定資産合計	2,237	1,741
投資その他の資産		
投資有価証券	731,332	891,369
その他	74,071	75,852
貸倒引当金	△2,710	△3,750
投資その他の資産合計	802,694	963,472
固定資産合計	4,938,506	5,082,062
資産合計	8,177,612	8,266,248

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	384,181	374,744
短期借入金	1,337,297	1,354,595
未払金	655,874	635,000
未払法人税等	38,438	3,623
賞与引当金	65,000	8,000
その他	274,346	228,445
流動負債合計	2,755,138	2,604,409
固定負債		
長期借入金	1,850,440	1,958,517
退職給付引当金	61,647	72,191
資産除去債務	50,765	50,799
その他	859,787	893,564
固定負債合計	2,822,639	2,975,072
負債合計	5,577,777	5,579,482
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	543,165	520,111
自己株式	△31,746	△31,746
株主資本合計	1,380,903	1,357,849
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	245,347	355,332
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,218,931	1,328,916
純資産合計	2,599,834	2,686,766
負債純資産合計	8,177,612	8,266,248

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,101,577	1,190,935
売上原価	961,397	1,038,804
売上総利益	140,179	152,130
販売費及び一般管理費	138,407	159,188
営業利益又は営業損失(△)	1,772	△7,058
営業外収益		
受取利息	26	19
受取配当金	10,221	13,032
受取賃貸料	9,886	9,886
助成金収入	15,282	570
スクラップ売却益	402	12,112
その他	1,078	1,055
営業外収益合計	36,898	36,677
営業外費用		
支払利息	11,582	9,717
賃貸費用	2,817	2,807
営業外費用合計	14,399	12,524
経常利益	24,271	17,095
特別損失		
固定資産売却損	—	424
固定資産除却損	85	924
特別損失合計	85	1,348
税引前四半期純利益	24,186	15,746
法人税、住民税及び事業税	1,070	205
法人税等調整額	△1	6
法人税等合計	1,068	211
四半期純利益	23,117	15,535

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。